

公園における公民連携に関する基本方針（素案）に対する 意見募集実施結果について

1 実施概要

期間	令和元年6月10日（月）～7月10日（水）
主な周知方法	概要版リーフレット配布（各区役所、市民情報センター等）、ホームページ掲載、公民連携セミナー開催（民間企業（業界）等を対象）
意見提出方法	郵送、ファクス、電子メール、持参等

2 実施結果

意見提出者数：65名	
提出方法内訳	郵送：39名、ファクス：1名、電子メール：13名、持参：4名、公民連携セミナー時提出：8名
属性内訳	横浜市内：56名、横浜市外：7名、不明：2名
	公園利用者：41名、公園愛護会：5名、民間企業等：10名、その他：4名、不明：5名
意見の件数：102件	
内容内訳	<p>基本方針の各項目に関する意見：63件</p> <div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; padding: 0 10px;"> <ul style="list-style-type: none"> 1 これからの公園行政：4件 2 公園経営と公民連携：12件 3 公民連携の基本理念と行動5原則：15件 4 公民連携の具体的取組：25件 5 取組の進め方と展開：7件 </div> <p>基本方針全体に関する意見：13件 個別の公園の活用等に関する意見：13件 その他の意見：13件</p>

3 ご意見の分類

基本方針（原案）へ反映した意見	13件
基本方針（素案）に賛同の意見 （同趣旨又は評価をいただいたものを含む）	38件
今後の公民連携の取組の参考にする意見	38件
その他の意見	13件

4 いただいたご意見とご意見に対する本市の考え方

別紙のとおり

【別紙】

いただいたご意見とご意見に対する本市の考え方

【ご意見の分類】

反映＝基本方針に反映したご意見

賛同＝基本方針(素案)に賛同のご意見

(同趣旨又は評価をいただいたものを含む)

参考＝今後の公民連携の取組の参考にするご意見

その他＝その他のご意見

1 基本方針へ反映したご意見 (13件)

・「Ⅰ－2 横浜市の公園の現状」(基本方針P2～4)

	ご意見	分類	本市の考え方
1	<p>横浜市の特徴は、市民が必要とする社会機能を自らの手で充足してきた、市民活動の活発さだと考える。公園を活用する点では、環境教育系の団体、環境保全系の団体、プレイパーク活動団体などが挙げられる。そのような市民活動団体の存在に是非注目してほしい。</p> <p>しかし、施策1～5には、公園愛護会以外は、一定規模以上の事業者を想定しているように読み取れる。確かに財政面で見ると、公園で「稼ぐ」ことのできる事業者を求めることはわかるが、先に挙げた市民活動団体が公園の価値を向上させたり、あるいは管理業務を間接的に担うことにより、市職員の管理業務が多少は省力されているように思う。</p> <p>以上のことから、特に施策2を公園愛護会に限るのではなく、その他の市民活動も取り上げ、さらに多くの市民の力が活かされるようにしてもらうことを期待する。</p>	反映	<p>基本方針P16「Ⅱ－3 (1) 基本理念」にあるように、公園の魅力アップという目標を共有できる市民グループやNPO法人などを含めた多様な主体との連携を図ることを掲げていますが、こうした市民協働がこれまでの公園活用を担ってきたことを明確にするため、P4「Ⅰ－2 (3) ④ 市民が支える」の表現を修正しました。</p> <p>・素案：横浜市では以前から先駆的な取組がなされてきました。</p> <p>・変更後：横浜市では地域住民により公園の日常的な管理を行う公園愛護会をはじめ、市民グループやNPO法人などによるプレイパークや公園における自然や文化に関する活動等、以前から先駆的な取組がなされてきました。</p>

・「Ⅱ－1 これからの公園行政」(基本方針P14)

2	<p>「公園経営＝パークマネジメント」とあるが、言葉の意味からするとイコール(＝)と表現することはどうか。せめて「公園経営(パークマネジメント)」と後ろの言葉を括弧書きした方がよいと思う。</p>	反映	<p>ご意見のとおり表現を修正しました。</p> <p>・素案：「公園経営＝パークマネジメント」</p> <p>・変更後：「公園経営(パークマネジメント)」</p>
---	----------------------------------------------------------------------------------------------------	----	------------------------------------------------------------------------------------

・「Ⅱ－4 公民連携の具体的取組」(基本方針P20～22)

3	<p>凡例に「下線＝横浜ならではの取組」とあるが、具体的にどういった点が「横浜ならではの」なのか分かりにくいと感じる。</p>	反映	<p>基本方針P13「Ⅰ－7 第Ⅰ部のまとめ」にあるように、本市では、公園愛護会、公募型の設置管理許可制度、指定管理者制度等による公民連携に先進的に取り組んできた実績を踏まえ、そうした取組の拡充について「横浜ならではの」と表現していました。</p> <p>このことを分かりやすくするため、P20～21の凡例の説明を修正しました。</p> <p>・素案：下線＝横浜ならではの取組</p> <p>・変更後：下線＝横浜市が先進的に取り組んできた公民連携施策の拡充</p>
---	-----------------------------------------------------------------	----	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

【ご意見の分類】

反映＝基本方針に反映したご意見

賛同＝基本方針(素案)に賛同のご意見

(同趣旨又は評価をいただいたものを含む)

参考＝今後の公民連携の取組の参考にするご意見

その他＝その他のご意見

	ご意見	分類	本市の考え方
4	アンケートからわかる通り、市民の多くは住宅に近い小規模の公園を利用している。しかし、サウンディング型市場調査では多くの民間企業は活用方法について大規模な公園の活用案しかなく、小規模の公園の利用方法などは書かれていないと思う。これについて、小規模の公園と民間企業をどのようにつなげ活用させようと考えているのか。	反映	<p>基本方針P20「Ⅱ－4 公民連携の具体的取組 施策2」において、身近な公園については、公園愛護会活動を基軸とし、民間事業者等による支援強化を進めていくことを掲げています。</p> <p>このとき、「公」が両者をつなぐ役割を果たしていくことを明確にするため、表現を修正しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・素案：様々な民間事業者等と公園愛護会とのマッチング等、「公」の調整機能の設置 ・変更後：様々な民間事業者等と公園愛護会とのマッチング等、「公」の調整機能の充実
5	公園愛護会は地域のボランティア団体中心に成り立っているが、あくまでボランティア団体なので高齢者中心というイメージが強い。NPO法人や企業までが関わってきている以上、もっと一般市民も携わっていくべき。	反映	<p>ご意見のとおり、公園愛護会へは幅広い年代の方々に参加いただくことが大切であると認識しており、イベント等の実施は、公園の魅力アップのみならず、公園愛護会の活動を知るきっかけや担い手の確保にもつながるものと考えています。これを明確にするため、基本方針P20「Ⅱ－4 公民連携の具体的取組 施策2」の表現を修正しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・素案：公園愛護会による公園の魅力アップにつながるイベント等 ・変更後：他の主体との連携を含めた公園愛護会によるイベント等を通じた公園の魅力アップと公園愛護会の担い手の拡大
6	公園愛護会も高齢化、メンバーが固定化しているが、近所の愛護会に入るのは敷居が高いイメージ。今後のことを考えると、若い人もゆるく参加して楽しめる愛護会であってほしい。具体的には愛護会のメンバーにとってのインセンティブがもっとあるといい。例えば、年に1度は愛護会メンバーでBBQをしてよとか、木々を選んで植えてよとか、新しい遊具を提案できるとか。いろんなインセンティブの可能性があって愛護会メンバーで選べると良い。	反映	<p>ご意見のとおり、公園愛護会へは幅広い年代の方々に参加いただくことが大切であると認識しており、イベント等の実施は、公園の魅力アップのみならず、公園愛護会の活動を知るきっかけや担い手の確保にもつながるものと考えています。これを明確にするため、基本方針P20「Ⅱ－4 公民連携の具体的取組 施策2」の表現を修正しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・素案：公園愛護会による公園の魅力アップにつながるイベント等 ・変更後：他の主体との連携を含めた公園愛護会によるイベント等を通じた公園の魅力アップと公園愛護会の担い手の拡大
7	公園愛護会の会員だが、一番の不安は会員の高齢化である。幅広い年代の人たちによる参加を切に願っている。	反映	<p>ご意見のとおり、公園愛護会へは幅広い年代の方々に参加いただくことが大切であると認識しており、イベント等の実施は、公園の魅力アップのみならず、公園愛護会の活動を知るきっかけや担い手の確保にもつながるものと考えています。これを明確にするため、基本方針P20「Ⅱ－4 公民連携の具体的取組 施策2」の表現を修正しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・素案：公園愛護会による公園の魅力アップにつながるイベント等 ・変更後：他の主体との連携を含めた公園愛護会によるイベント等を通じた公園の魅力アップと公園愛護会の担い手の拡大

【ご意見の分類】
 反映＝基本方針に反映したご意見
 賛同＝基本方針(素案)に賛同のご意見
 (同趣旨又は評価をいただいたものを含む)
 参考＝今後の公民連携の取組の参考にするご意見
 その他＝その他のご意見

	ご意見	分類	本市の考え方
8	公園を支える担い手の拡大において、公園では収益事業や広告表示等が制限され、催事の協賛や協力が得られにくい状況であり、資金調達面から担い手の拡大を妨げている。公園利用が促進されることは街の賑わい創出につながることから、催事については制限を緩和し、民間事業者を含む様々な担い手のアイデアが実現できる方向で検討してほしい。	反映	基本方針P20「Ⅱ-4 公民連携の具体的取組 施策3」において掲げている公募型行為許可制度は、公益性を確保しつつ民間事業者等のアイデアを活用したイベント等が行える制度であることを明確にするため、表現を修正しました。 <ul style="list-style-type: none"> ・素案: 公募型行為許可制度の創設 ・変更後: 公益性を確保しつつ民間事業者等のアイデアを活用したイベント等を行うことができる公募型行為許可制度の創設
9	担い手同士の連携について、指定管理者は管理範囲が限定されているが、イベントはより広く連携ができるとよいと思うので、地域を会場としたイベントができ、それが評価されるようになるとよいと思う。	反映	基本方針P20「Ⅱ-4 公民連携の具体的取組 施策3」において、指定管理者制度と他の取組との連携を掲げていますが、連携について具体的に例示することとし、表現を修正しました。 <ul style="list-style-type: none"> ・素案: 指定管理者制度における他の取組との連携など積極的な運用 ・変更後: 指定管理者制度と公募型事業など、制度間の連携による効果的な運用

・「Ⅱ-5 取組の進め方と展開」(基本方針P23)

10	障害児も保護者も誰もが少しでも安心して遊べる公園を作ってほしい。障害児の保護者は同じ空間にいる子どもたちに怪我を負わせるのではないかと心配したり、公園の外に飛び出してしまわないかと不安を感じながら遊ばせるのは大変である。一人用のブランコを設置し、地面に緩衝材を敷いたり、公園を高い網のフェンスで囲み、出入り口を数か所にしたりすることで不安が軽減される。他の子どもたちと思い切り遊ぶことができる。全ての公園ではなく、各区内に何か所かあるとよいと思う。	反映	基本方針P16「Ⅱ-3 (2) 公民連携の行動5原則」において、公園の魅力アップと両立しながら地域ごとに異なるニーズに対応していくことを掲げています。このことを、P23「Ⅱ-5 (1) 総合的な施策の推進」においても再度明確にするため、表現を修正しました。 <ul style="list-style-type: none"> ・素案: それぞれの施策や事業の効果的な連携に十分配慮して進めていきます。 ・変更後: それぞれの施策や事業の効果的な連携、更にはユニバーサルデザイン化の推進など、福祉やまちづくりといった地域課題や全市的な政策ニーズとの連携に十分配慮して進めていきます。
11	ユニバーサルデザイン公園、インクルーシブ公園についての言及が全くない。障害者の利用に関して合理的配慮をする必要がある。私は障害児のデイサービスの支援者として近隣の公園をたびたび利用するが、障害児の利用に対する配慮は皆無のように思う。もう少し配慮があってもよいと思う。東京都ではすでに2つのインクルーシブ公園を作ることを発表している。都の場合は大規模な公園であるが、私はむしろ近隣の公園のインクルーシブ化を望む。具体的な内容としては、「アクセス: 例えば段差の解消、近隣公園であっても駐車場の設置」、「安全で利用可能な遊具: 例えば背あてやベルトのあるブランコ、体重制限や年齢制限のない乗り物」、「見守りのしやすさ: 例えば限られた出入口以外の出入りが不可能、全体を見通せる場所の確保」などが考えられる。	反映	基本方針P16「Ⅱ-3 (2) 公民連携の行動5原則」において、公園の魅力アップと両立しながら地域ごとに異なるニーズに対応していくことを掲げています。このことを、P23「Ⅱ-5 (1) 総合的な施策の推進」においても再度明確にするため、表現を修正しました。 <ul style="list-style-type: none"> ・素案: それぞれの施策や事業の効果的な連携に十分配慮して進めていきます。 ・変更後: それぞれの施策や事業の効果的な連携、更にはユニバーサルデザイン化の推進など、福祉やまちづくりといった地域課題や全市的な政策ニーズとの連携に十分配慮して進めていきます。

【ご意見の分類】
 反映＝基本方針に反映したご意見
 賛同＝基本方針(素案)に賛同のご意見
 (同趣旨又は評価をいただいたものを含む)
 参考＝今後の公民連携の取組の参考にするご意見
 その他＝その他のご意見

	ご意見	分類	本市の考え方
12	公園愛護会活動は、土木事務所と連携して順調に進んでいる。しかし公園の外に一歩出ると連携の姿は見えてこない。掃除一つとっても公園の中だけでやっていたらよいというものではないと思う。私たちは公園周辺の清掃も毎日曜日に行っている。公園の周囲の壁の落書きや雑草の処理となると愛護会活動ではないと言われるが、公園と一体的な管理が必要と思う。公園はそこだけが独立しているわけではない。周囲の地域と一体となつてこそ公園の価値が高まるのだと思う。	反映	基本方針P17「Ⅱ-3(2) 公民連携の行動5原則」において、公園の機能や空間が持つ優位性を生かし、地域ごとに異なるニーズに対応していくことを掲げています。 そのためには公園周辺のまちづくりなど地域との連携が効果的であり、これを明確にするため、P23「Ⅱ-5(3) 公園から緑のオープンスペースへ」の表現を修正しました。 ・素案:「公園」の枠を超え、樹林地などのオープンスペースへと取組を広げていくことができれば、 ・変更後:「公園」の枠を超え、樹林地などのオープンスペースへと取組を広げていくとともに、まちづくりなど公園周辺の地域と積極的に連携を深めていくことができれば、

・基本方針全体

13	全体を通じて、今回の基本方針を作った趣旨などの記載があると分かりやすいと思う。	反映	この基本方針の策定の背景や趣旨を簡潔に記載したものを冒頭に追加しました。 ・変更後:「はじめに」を追加
----	-----------------------------------------	----	--------------------------------------------------------

2 基本方針(素案)に賛同のご意見 (38件)

・「Ⅱ-1 これからの公園行政」(基本方針P14)

	ご意見	分類	本市の考え方
14	今後30～40年の横浜市の人口構成の推移を視野に入れ、公園・空間行政を検討していただきたい。本当に土に親しめる環境が減り、子ども達も高齢者もつまらない思いをしている層も多いと思う。民間では小・中空間の活用には大限界があり、そこに公の力を使ってもらいたい。	賛同	横浜市においても人口減少が全市的なトレンドになることが確実視されています。今後も公園を市民生活に欠くことのできないインフラとして持続させていくため、公園経営の視点を持ち、適切な手法を選択することで、人口減少を含めた社会状況においても、それぞれの公園のニーズに対応し、「利用者の満足度向上」と「維持・管理の効率性向上」を目指していきます。
15	クオリティ・オブ・ライフがよく分からない。	賛同	基本方針P14において、クオリティ・オブ・ライフとは、市民生活の質的向上の意味であることを説明しています。

【ご意見の分類】

反映＝基本方針に反映したご意見

賛同＝基本方針(素案)に賛同のご意見

(同趣旨又は評価をいただいたものを含む)

参考＝今後の公民連携の取組の参考にするご意見

その他＝その他のご意見

・「Ⅱ-2 公園経営と公民連携」(基本方針P15)

	ご意見	分類	本市の考え方
16	「共創推進の指針」の表から市民参加、企業等のビジネス活動によって新しい公共づくりをしていると書いてあるが、実際に市民が参加しているのか。企業等のビジネス活動が主なのではないか。	賛同	基本方針P25「Ⅲ-2 共創推進の指針」に掲げる「新しい公共づくり」は、企業等のビジネス活動とともに、市民と行政との市民協働により実現が図られるものであること示しています。公園においては、基本方針P15にあるとおり、民間のノウハウを生かした指定管理者制度等とともに、地域主体の市民協働である公園愛護会が多くの公園で結成されており、公民連携の代表的な事例となっています。
17	誰もが美しさと穏やかさを感じられるような横浜のブランドにふさわしい公民連携をきちんと誘導してほしい。	賛同	公民連携において「公」は自らにしかできない役割として、「公園の将来像の明確化」、「公園利活用の公平性の担保」などを求められていることを認識し、公園の魅力アップを図り、「公園から」横浜のブランド力向上を目指していきます。
18	大きな公園は税金で整備しなくてもよいと思う。民間にやってもらえる制度にしてはいいか。税金の使い道はほかにもっとあると思う。	賛同	限られた財源の中では公園の安全に関わる維持・管理が優先であると考えています。そこで、公園利用者の様々なニーズに対応した整備や運営は民間事業者等に担い手として参画していただく公民連携の取組を更に拡充していく考えです。
19	公園は街の一等地にあることも多いので、できる限り民間に管理運営してもらい、魅力ある施設づくりやイベントなどもっと活用してもらおうべきだ。税金を財源に運営するのではなく、むしろ民間からお金をもらえるようなかたちにしつつ、市がしっかりガバナンスを効かせれば問題ないはずだ。今まだ大きな公園を市で運営しているのはもったいない。	賛同	公園利用者の様々なニーズに対応した運営等に向けて、民間事業者等に担い手として参画していただく公民連携の取組を更に拡充していく考えです。

・「Ⅱ-3 公民連携の基本理念と行動5原則」(基本方針P16~19)

20	公民の相互理解と適切な役割分担ができる施策を講じてほしい。	賛同	「公」と「民」は、公園を魅力アップさせ、公園利用者の満足度向上のために行動するという目標を共有するとともに、お互いの果たすべき役割や能力、行動規範などを理解し、役割分担を明確にして、協力しあうことが必要であるとの認識のもと、施策を進めていきます。
21	アンケートの結果によると、公園に落ち着いた環境を求める人もいれば、イベント等を行い交流が盛んで賑やかな環境を求める人もいるが、それを並行して行うことは可能なのか。	賛同	それぞれの公園に求められるニーズや公園の特性などを踏まえ、多様なニーズにバランスよく対応していくことが必要と考えています。
22	民間事業者等からの活用方法の提案のうち、宿泊施設を整備する提案があるが、地域に寄り添う利活用や、公園の役割として地域の住民が主体である以上、宿泊施設の整備は妥当ではないと思う。	賛同	ご意見のとおり、公民連携の行動5原則のひとつに、「地域に寄り添う利活用」を掲げており、公園の利活用にあたっては、地域の方々の意向に十分留意していく考えです。

【ご意見の分類】

反映＝基本方針に反映したご意見

賛同＝基本方針(素案)に賛同のご意見

(同趣旨又は評価をいただいたものを含む)

参考＝今後の公民連携の取組の参考にするご意見

その他＝その他のご意見

	ご意見	分類	本市の考え方
23	<p>「公園の将来像は、本来の機能や立地特性などを整理した上で、可能性を引き出すことが重要」と読み取ることができるが、特に歴史的背景に焦点を当てた将来像を期待する。</p> <p>先述の「可能性」を「公園が、老若男女問わず、幅広い世代に利用されること」と定義したとき、公園の利用者層が拡大することこそ重要ではないか。</p> <p>公園の歴史的背景を知ることができれば、小さい子どもがいる家族連れなどだけではなく、子どもが中高生以上になっている家族連れや、学生らにも利用されやすくなると考える。</p> <p>歴史という観点から公園を見つめ、公園およびその周辺地域にまつわる地理的・文化的教養を高められるような公園を作っていくことで、利用者層がより拡大し、公園から横浜の暮らしの質を高められるのではないだろうか。</p>	賛同	<p>公園の目指す将来像については、歴史的背景とともに、本来の機能(環境保全、災害抑制等)、立地特性(ポテンシャル)といったアイデンティティを基礎的な情報として整理した上で、公園の持つ潜在的な可能性を積極的に引き出ししていくことが重要と考えています。</p>
24	<p>公園全体にメリットのある取組みを求めるなどと幅広く書いてあるが、メリットのある取組みとはなにか？</p>	賛同	<p>基本方針P17において、高い収益を得られるような事業の場合は、幅広く公園全体にメリットのある取組を求めています。具体的には、公園エリア全体の魅力アップに資する取組、あるいは広く公園利用者の利便性向上に資する取組により、還元されていくことを考えています。</p>
25	<p>民間企業との連携により得られた収益について、「高い収益を得られるような事業者の場合、幅広く公園全体にメリットある取組みを求めるなど、収益の適切な還元についても留意していく」とあるが、具体的に得られた収益をどのように還元してしていくつもりなのか。また留意するというのは、還元する際にその方法などについて市民にアンケート等をして意見を求める形で留意するのか。</p>	賛同	<p>具体的には、公園エリア全体の魅力アップに資する取組、あるいは広く公園利用者の利便性向上に資する取組により、還元されていくことを考えています。</p> <p>「留意」とは、公園の魅力アップにつながる取組となっているかという視点で「公」が内容を確認することとし、必要に応じ利用者ニーズを把握する機会を設けることなどを考えています。</p>
26	<p>公園の目指す将来像の策定にあたっては、公園設置者である「公」側からのみ明示するのはなく、地元からも発案できる体制としてほしい。</p>	賛同	<p>公園の将来像を共有するためのパークマネジメントプランの策定は、公園管理者である「公」の役割であると認識していますが、内容が「民」と共有できるものであることが重要であり、地域のご意見も伺いながら進めたいと考えています。</p>
27	<p>公民連携の基本理念と行動5原則に基本的に大賛成。公園は、子どもやお年寄りなどがお金がなくても遊んだり、一人でくつろぐ場所。時間や場所を区切って、稼ぐところとそうでないところはうまく分けてほしい。</p>	賛同	<p>ひとつの公園においても、エリアや時間帯を区分するなどにより、多様なニーズに応えていく考えです。</p>
28	<p>基本方針の内容をどんどん推進してほしい。私は公園が好きなので、もっとイベントやカフェタイムを公園で過ごしたい。イベントを実施する際に行政との調整が大変だと聞いたことがある。開催する側にもっと任せたらよいと思う。</p>	賛同	<p>「公」は、「民」による取組における公平性の担保などのコーディネート機能を担いつつ、「民」が意欲的に公園の魅力アップや効率性の向上に取り組めるよう、留意していく考えです。</p>

【ご意見の分類】

反映＝基本方針に反映したご意見

賛同＝基本方針(素案)に賛同のご意見

(同趣旨又は評価をいただいたものを含む)

参考＝今後の公民連携の取組の参考にするご意見

その他＝その他のご意見

	ご意見	分類	本市の考え方
29	プレイパークも前面に出してほしい。イベント等の公園活用もあるが、横浜市には常設、定期開催のプレイパークが25か所あり、親子の交流や地域住民の居場所になっている。プレイパーク活動がより豊かに実りあるものになるよう、支援してほしい。	賛同	プレイパークは、子どもが自由に遊べる屋外の遊び場として地域住民等により運営されている取組であり、公園の公民連携のひとつであると認識しています。
30	土日だけでなく、もっと色々な人が集まるイベントをやしてほしい。あと、もっときれいに管理してほしい。	賛同	公園利用者の満足度向上を目指し、公園の魅力アップを実現する手法として公民連携による取組を進めていきます。また高い収益を得られるような事業の場合は、公園全体の管理水準の向上等への収益還元を考えています。
31	「公園の目指す将来像の共有」で、公が像を決めると言っているが、一つひとつの公園の像を出す時間はあるのだろうか。設置目的はあるが、古くなっているので将来像はアップデートすべきと思う。	賛同	都心臨海部の公園や郊外部の大規模な公園などを対象に、公園の目指す将来像を明記したパークマネジメントプランを策定する予定です。策定にあたっては、これまでの公園の設置趣旨を踏まえつつ、新たなニーズ等も踏まえた将来像を示していく考えです。
32	「多様な主体間の連携による公園の魅力アップ」のイメージ図について、公民連携による公園の魅力アップが目指すものは満足度向上であり、イメージ図の一番上のブランド力向上は派生事項ではないか。	賛同	ご意見のとおり、公民連携による公園の魅力アップが目指すものは利用者の満足度向上です。その上で、公園は市民生活そして都市の質を高めていく大切な資源であると認識し、公園の魅力アップを究極的には横浜のブランド力向上につなげていくことを公園経営の目的に掲げており、イメージ図はこれを表現したものとなっています。

「Ⅱ-4 公民連携の具体的取組」(基本方針P20～22)

33	現状の愛護会活動費では、小剪定草刈等の草刈機の刃、のこぎり・なた購入は困難。実態に沿った支援金や支援、器具置場の必要性がある。	賛同	具体的取組として、地域の民間事業者等による公園愛護会の日常的な活動との連携などの支援強化を進めていく考えです。
34	施設建設は難題かもしれないが、公園にスポーツ施設やアスレチック施設ができれば、整備・管理費に充当できる。	賛同	大規模な公園においては、民間事業者の利活用の意欲が高いことを踏まえ、パークマネジメントプラン等に基づいた公募型事業による魅力アップに取り組んでいく考えです。
35	公民連携の行動5原則において、公園の目指す将来像の共有とあるが、これは具体的にどのような手段を使って共有を図りたいのかを明記するべきではないか。	賛同	基本方針P20に、公園の目指す将来像の共有を図るため、大規模な公園を中心に、それぞれの公園の特性を生かしながらパークマネジメントプランを策定していくことを明記しています。
36	公民連携の具体的取組や五原則などの配慮事項は記載があるが、公民連携の取組におけるガイドラインがなく、今後より多くの公民連携事業が行われることを前提として考えると詳しいガイドラインを作成するべきではないか。	賛同	基本方針P21に記載しているように、公民連携の取組を円滑に実行するためのガイドラインを作成していくこととしています。
37	公と民の連携は非常に重要で窓口の設置などは積極的に進めてほしい。	賛同	民間事業者等からの柔軟な発想を受け止め、実現に向け調整する窓口を設置する予定です。

【ご意見の分類】

反映＝基本方針に反映したご意見

賛同＝基本方針(素案)に賛同のご意見

(同趣旨又は評価をいただいたものを含む)

参考＝今後の公民連携の取組の参考にするご意見

その他＝その他のご意見

	ご意見	分類	本市の考え方
38	「公園協議会制度の活用」とあるが、協議会を設置する公園の規模に関する想定はあるのか。それとも公園単位ではなく、市全体(あるいは学校区など)の公園をまとめたものになるのか。	賛同	公園協議会制度は、パークマネジメントプランと連携した設置・運用を想定しているため、パークマネジメントプランを策定する大規模公園などでの活用を考えています。
39	まちづくりや公園を管轄する部局と地域の住民が連携する機会も必要ではないか。意見交換の場をつくり、地域でできること、行政でなければならないことをお互いに確認して進めることでよりよい公園、「公」と「民」との相互理解と適切な役割分担につながるものと思う。 多様な主体間の連携は地域の公園の魅力アップにつながり、地域課題の解決につながる。地域住民、公、観光客、地域開発者等のよりよい関係が築けることで、横浜のブランド力向上につながるものと思う。基本方針策定にあたってはこのような視点にも配慮していただくことを熱望する。	賛同	基本方針P17「Ⅱ-3(2) 公民連携の行動5原則」において、「公」と「民」は、公園を魅力アップさせ、公園利用者の満足度向上のために行動するという目標を共有するとともに、お互いの果たすべき役割や能力、行動規範などを理解し、役割分担を明確にして、協力しあうことを掲げています。そのための具体的取組として、P21にあるとおり、事業化に際して対話を通じ相互理解を促進していく考えです。
40	アンケートによると、多くの住民は自宅に近い街区公園などの小規模公園を利用しているが、使用頻度が少ないことがわかる。横浜市は公園を「潤いのある市民生活、そして環境の保全や防災等に貢献する貴重なオープンスペース」だと考え、様々な公民連携を考えているが、それらは大規模な公園でのみ使用できる対策であって、小規模な公園ではどのような対策をするか書いてないと思う。多くの市民が使う小規模公園ではどのような対策をするのか。	賛同	小規模な公園における公民連携としては、地域の皆様を中心に結成されている公園愛護会による日常的な管理が代表的な事例です。このため「公民連携の具体的取組」において、民間事業者等による公園愛護会の支援強化を新たに掲げています。
41	郊外の大きな遊具のある大規模な公園は、土日は大人気。ぜひお洒落なカフェやレストランもあると休憩もできてよいと思う。そのようなところの利益を他の公園も含めて積極的な投資に使えるよいと思う。例えば、根岸森林公園の馬見所の保存活用のためとか。具体的な目標があると、積極的に使う人も増えるのではないだろうか。	賛同	大規模な公園においては、民間事業者等の利活用の意欲が高いことを踏まえ、パークマネジメントプランに基づく公募型事業などによる魅力アップに取り組んでいく考えです。 具体的なご提案は、今後の取組の参考にさせていただきます。

・「Ⅱ-5 取組の進め方と展開」(基本方針P23)

42	大切な自然林を有する公園及び隣接する竹林地・雑木林地の買収も含め、総合的パークマネジメントとして捉えてほしい。	賛同	基本方針P23にある、「公園」の枠を超え、樹林地などのオープンスペースへと取組を広げていくことができれば、横浜のブランド力向上が大いに期待できる、との記載のもと、取組を進めていきます。
43	「パークマネジメントプランは、各公園の特性を生かしながら策定する」と読み取ることができるが、全部で5つある施策の中でも、特に「パークマネジメントプランに基づく公園管理の方針を共有すること」に取り組んでほしい。	賛同	公民連携の施策の展開にあたっては、公園経営の俯瞰的な視点に持ってパークマネジメントプランによる目標像を共有しながら、それぞれの施策や事業の効果的な連携に十分配慮して進めていく考えです。

【ご意見の分類】
 反映＝基本方針に反映したご意見
 賛同＝基本方針(素案)に賛同のご意見
 (同趣旨又は評価をいただいたものを含む)
 参考＝今後の公民連携の取組の参考にするご意見
 その他＝その他のご意見

	ご意見	分類	本市の考え方
44	ふれあい樹林や市民の森も同様の課題や可能性があると思うので、ぜひ。	賛同	基本方針P23にある、「公園」の枠を超え、樹林地などのオープンスペースへと取組を広げていくことができれば、横浜のブランド力向上が大いに期待できる、との記載のもと、取組を進めていきます。
45	樹林地も美しく安全で様々な活用がなされ、持続可能な公民連携を積極的に進めてほしい。	賛同	基本方針P23にある、「公園」の枠を超え、樹林地などのオープンスペースへと取組を広げていくことができれば、横浜のブランド力向上が大いに期待できる、との記載のもと、取組を進めていきます。

・基本方針全体

46	横浜のブランド、市民力、民間活力が存分に発揮される計画になることを期待しています。全国のお手本になるような魅力的な公園をつくってほしい。	賛同	「公園から」横浜のブランド力向上を目指し、公園の魅力アップを実現するため、公民連携による取組を進めていきます。
47	全体を通して民間企業と連携して公園の利用者を増やすような内容になっているが、外で安全に遊べる場所が少なくなっている現代社会において、民間企業と連携して大規模公園中心に開発を進めるのではなく、住宅街などにある小規模な公園を再整備して子供達の遊べる場を増やす方が良いと考える。	賛同	住宅街等にある小規模な公園は、子どもの遊ぶ場としての役割を持っており、実績ある公園愛護会を基軸とした取組を進めるとともに、引き続き再整備等も行いながら、子ども達の遊べる場として確保していきます。
48	公園利用者の満足度向上と維持・管理の効率性向上を目指す上では、市内公園の立地や地域特性、ニーズに合わせた公園経営が必要であり、更には、「4. 公民連携の具体的取組」に記載されている具体的な施策等に積極的に取り組み、ノウハウの蓄積、検証を目指すべきと考える。	賛同	策定した基本方針に則り、具体的な施策等に積極的に取り組み、ノウハウを蓄積し、検証に努めていきます。
49	公園自体が新しい横浜の観光スポットになるようにしてほしいと思う。	賛同	公園の利活用を進めることで、新たな横浜の魅力につながるよう、取り組んでいきます。
50	公園の特性を踏まえたパークマネジメントプランはとも良いと思う。市民としては、どんどん民間とコラボしてやってほしい。色々なイベントや催し、サービスを民間の方が提供してくれそうに思う。	賛同	公園利用者の満足度向上を目指し、公園の魅力アップを実現する手法として公民連携による取組を進めていきます。
51	イラストなどを用いて楽しさ、ワクワク感がある成果になると良い気がする。	賛同	基本方針の冊子作成にあたっては、図表や事例写真等を多用し、読みやすさに配慮しました。今後も伝わりやすい印刷物の作成等に努めていきます。

【ご意見の分類】
 反映＝基本方針に反映したご意見
 賛同＝基本方針(素案)に賛同のご意見
 (同趣旨又は評価をいただいたものを含む)
 参考＝今後の公民連携の取組の参考にするご意見
 その他＝その他のご意見

3 今後の公民連携の取組の参考にするご意見 (38件)

・「Ⅱ－1 これからの公園行政」(基本方針P14)

	ご意見	分類	本市の考え方
52	仕事を早めに切り上げて遊びに行きたくなるような公園で楽しめる空間にすると、夜景のきれいな横浜がすぐ盛り上がると思う。	参考	公園の魅力アップを図り、「公園から」横浜のブランド力向上を目指します。ご意見は今後の公民連携の取組の参考にさせていただきます。

・「Ⅱ－2 公園経営と公民連携」(基本方針P15)

53	この基本方針は公園の魅力アップを図るために積極的な民間企業の介入や住民の参加を目標に掲げているが、アンケートの「その公園を利用する目的」において、散歩をする、のんびり休むの欄を合わせると約80%を占めている。民間企業の介入や住民の参加を本当に横浜市民は望んでいるのか疑問である。	参考	公園は、これまでも公園愛護会や民間事業者等の指定管理者などに関わっていただきながら、魅力アップなど公園利用者の満足度向上に努めてきました。今後ともこうした取組も拡充するとともに、多様な主体がそれぞれの強みを生かし、散策・休憩といった従来からの利用者ニーズに配慮しながら公園の魅力アップなどを推進していきます。ご意見は今後の公民連携の取組の参考にさせていただきます。
54	昨今は犬と暮らすライフスタイルも多様化しており、ドッグラン利用目的もさまざまなニーズにセグメントされ始めている。愛犬の運動量を消化させるため、週末の余暇を楽しむため、ご自身の運動不足解消のため、お子様の情操教育のため、愛犬の社会化のためなど、その目的は多岐にわたり始めている。これらのニーズをひとつのドッグランで受け止めることは到底できず、新しい場所が必要になっている。 そして、それら同じ属性の方が集まることによって、新たな企業のマーケティングニーズや新サービスの創造にもつながっていくと思う。例えば、高齢者が健康でいきいきと暮らすために犬とふれあう事が出来る場の提供であったり、昨今の災害に備えて、同伴避難体験ができる場であったり、高齢者や障碍をお持ちの方の雇用促進が目的であったり、はたまた、レスキュー施設とドッグカフェなどが一体運用された施設(海外ではすでに存在)など、提案の可能性は無限である。 今後、さまざまな自治体がペットを基軸にした賑わいの創出と公園利用を企画してくることは容易に想像される。住民はもとよりペットのクオリティ・オブ・ライフも向上できる文化先進都市として横浜のブランドの構築を検討してほしい。	参考	公園利用者の様々なニーズに対応し、公園利用者の満足度向上を図っていけるよう、ご意見は今後の公民連携の取組の参考にさせていただきます。
55	小さな赤ちゃんがいるので、普段屋内で泣かれると気を遣うので、外で楽しめる公園があるともっと使う。授乳室などは大きい公園には整備してほしい。	参考	公園利用者の様々なニーズに対応し、公園利用者の満足度向上を図っていけるよう、ご意見は今後の公民連携の取組の参考にさせていただきます。
56	コーヒーが飲めたり、寝そべることができる芝生があったり、もっと長い時間楽しめる施設を用意してほしい。	参考	公園利用者の様々なニーズに対応し、公園利用者の満足度向上を図っていけるよう、ご意見は今後の公民連携の取組の参考にさせていただきます。

【ご意見の分類】

反映＝基本方針に反映したご意見

賛同＝基本方針(素案)に賛同のご意見

(同趣旨又は評価をいただいたものを含む)

参考＝今後の公民連携の取組の参考にするご意見

その他＝その他のご意見

	ご意見	分類	本市の考え方
57	せっかく大きな公園でも、トイレが汚かったりすると子どもと遊べない。授乳室なども整備してほしい。	参考	公園利用者の様々なニーズに対応し、公園利用者の満足度向上を図っていきけるよう、ご意見は今後の公民連携の取組の参考にさせていただきます。
58	横浜はみなとみらいや赤レンガなどの観光地の近くに大きな公園があるのが特徴で、観光客や地元の人たちが混ざって楽しめる空間にしてほしい。他の都市では民間が入って色々な人が楽しめる空間になっていると聞いた。	参考	公園利用者の様々なニーズに対応し、公園利用者の満足度向上を図っていきけるよう、ご意見は今後の公民連携の取組の参考にさせていただきます。
59	夜に安全に楽しく過ごせるような、他の都市にはないような公園を民間企業と一緒に作ってほしい。今だと、横浜公園などはベ이스ターズの試合がある日は明るくて熱気があるが、普段は結構暗かったりする。	参考	公園利用者の様々なニーズに対応し、公園利用者の満足度向上を図っていきけるよう、ご意見は今後の公民連携の取組の参考にさせていただきます。
60	もっとレストランとか売店とかがあると良いと思う。	参考	公園利用者の様々なニーズに対応し、公園利用者の満足度向上を図っていきけるよう、ご意見は今後の公民連携の取組の参考にさせていただきます。

「Ⅱ-3 公民連携の基本理念と行動5原則」(基本方針P16～19)

61	公園の利活用について、地域の方々の意向に十分留意すると記されているが、ヨコハマアンケートを元に考えるとすると、横浜市住民約370万人に対して1,160人しか答えていないアンケートを利用して十分留意しているとは言えないと思う。どのように公園の利活用に関して地域の方々の意向に十分留意するのか。	参考	それぞれの公園の利活用にあたっては、周辺地域の方々の利活用に対する意向や地域の課題等をお聞きする機会を設けることなどを考えており、ご意見は今後の公民連携の取組の参考にさせていただきます。
----	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	----	-----------------------------------------------------------------------------------------------

「Ⅱ-4 公民連携の具体的取組」(基本方針P20～22)

62	『大規模な公園を中心として』パークマネジメントプランを策定する」と記載されているが、身近な公園においては、公園管理の方針を設けたり、共有したりしないのか。	参考	身近な公園においては原則として、実績のある公園愛護会活動を基軸とし、活動支援を強化しながら、地域課題への対応を意識した取組の拡充を進めていきます。ご意見は今後の公民連携の取組の参考にさせていただきます。
63	健康づくりイベントなどはいいと思うが、若い世代である中・高生なども参加したいと思う企画案はないか。	参考	公園の利活用として、民間事業者等のノウハウやアイデアにより、若い世代が参加するイベントの開催も期待しています。ご意見は今後の公民連携の取組の参考にさせていただきます。
64	飲食施設の設置場所だが、身近な公園にも欲しいなと思った。	参考	一般的に身近な公園では、公園面積など飲食施設の設置条件が整わないものと想定していますが、ご意見は今後の公民連携の取組の参考にさせていただきます。

【ご意見の分類】

反映＝基本方針に反映したご意見

賛同＝基本方針(素案)に賛同のご意見

(同趣旨又は評価をいただいたものを含む)

参考＝今後の公民連携の取組の参考にするご意見

その他＝その他のご意見

	ご意見	分類	本市の考え方
65	パークマネジメントプランに基づいた公募型事業による横浜公園の魅力アップを実現させるべく、行政、民間事業者、街の方々など地域のキープレーヤーが集まり、公園の目指す将来像を共有し、パークマネジメントプラン策定と事業を開始するための対話の場として、定例会議の開催を提案する。	参考	公園の将来像を共有するためのパークマネジメントプランの策定に関する条件が揃うような場合は、検討の対象になりうるものと考えています。ご意見は今後の取組の参考にさせていただきます。
66	代表的な都心臨海部の公園であるグランモール公園は、多くの来街者が訪れ、みなとみらい21地区の魅力と賑わいを創出・発信する重要な役割を担っている。例えば、公園の一部を活用したイベントは、地域の企業(就業者)・住民や来街者も含めた公園利用者の理解を得て実施されており、公園のステークホルダーが享受する価値の極大化を目指している。一方、それらのイベントは、安定的な財源の確保が課題となっている。そこで、公園内での広告掲出や物販催事等が許可され、企業協賛を募る環境を整えば、公園活性化及び維持運営管理の原資に成り得るので、積極的な規制緩和に期待したい。 既に、みなとみらい21中央地区では、屋外広告物規準や独立広告物設置規準に基づき、「みなとみらい21街づくり基本協定」で事前協議及び届出を定めており、上記規制の緩和についてもそれらに準じた取り扱いが考えられる。 グランモール公園での実践的な取り組みが、都心臨海部における新たな公園経営の可能性を追求する第一歩として有効だと考える。	参考	ご意見は今後の公民連携の取組の参考にさせていただきます。
67	本牧に住んでいるが、沿岸部の整備された公園に比べ、関内駅周辺は劣化が進んでいるように見られる。民に任せることできれいになるのであれば、賛成。	参考	ご意見は今後の公民連携の取組の参考にさせていただきます。
68	以前川崎市に住んでいたが、生田緑地など積極的に民間に任せていて、劇的に利用しやすくなった。関内周辺は全国的にも知名度が高い公園が集まっているのに、疲れている感じがする。もっと民間にダイナミックに任せた方がイメージアップにつながると思う。	参考	ご意見は今後の公民連携の取組の参考にさせていただきます。
69	公園の近くで飲食店を営んでいるが、公園に出店できるようなスペースがあればよいと思う。公園の中でくつろげるところがあまりないので。	参考	ご意見は今後の公民連携の取組の参考にさせていただきます。
70	公民連携に関し、指定管理者に期待するのであれば、指定期間の見直し(長期化または更新時のインセンティブ)やより強い権限と自由度(収益を含め)が必要だと思う。	参考	ご意見は今後の公民連携の取組の参考にさせていただきます。

【ご意見の分類】

反映＝基本方針に反映したご意見

賛同＝基本方針(素案)に賛同のご意見

(同趣旨又は評価をいただいたものを含む)

参考＝今後の公民連携の取組の参考にするご意見

その他＝その他のご意見

・基本方針全体

	ご意見	分類	本市の考え方
71	アンケート結果からは、ゆっくり過ごす、健康づくり、自然とのふれあい、などが公園に求めるものとして挙げられているが、そもそもアンケートを実施した対象があまりに少なすぎる。また、ホームページの前半に公園の利用者を増やしていきたいとの旨が述べられていたが、アンケートを答えている大半は元から公園を利用している人であり、それらのニーズを満たすことと新規の利用者を拡大させることとは繋がるのかが疑問である。今現在利用していない人のなぜ利用しないかという理由にも改善のヒントがあるのではないか。アンケート結果から導き出されたニーズに応えることで本当に利用者が増えると考えられるのか。	参考	今回のアンケートは、P11「I-6 (1) 市民の公園利用の満足感及び今後のニーズ」に掲載した国の調査等の既往の調査から把握されている利用者ニーズについて、補完する意図で実施したものであり、当該アンケート結果をもって全てのニーズを把握したという認識はありません。公民連携の取組にあたっては、必要に応じてニーズの把握に努めていきます。ご意見は今後の公民連携の取組の参考にさせていただきます。
72	アンケートの回答数が1,169人という少ない人数で、年齢層の割合が29歳以下:2.1%、30～60歳以下:85.5%、70歳以上:12.2%という数字になっている。その割に意見の内容が「子供の遊び場を設けて欲しい」という内容が48.8%だった。公園で遊ぶ年齢の子供なら若い親が多いはず。(アンケートの年齢層と意見にギャップ?がみられる)そもそも少ない人数のアンケートで意見反映するのは安直ではないか。	参考	今回のアンケートは、P11「I-6 (1) 市民の公園利用の満足感及び今後のニーズ」に掲載した国の調査等の既往の調査から把握されている利用者ニーズについて、補完する意図で実施したものであり、当該アンケート結果をもって全てのニーズを把握したという認識はありません。公民連携の取組にあたっては、必要に応じてニーズの把握に努めていきます。ご意見は今後の公民連携の取組の参考にさせていただきます。
73	アンケート対象の人数が横浜市の人口に対してかなり少ないと感じる。もう少し若者の声を反映できないだろうか?	参考	今回のアンケートは、あらかじめ登録された市民の方を対象とさせていただき、年齢構成として20歳代以下の方が少ない結果となりました。今後、それぞれの公園において利用者ニーズを把握する際などには、必要に応じて年齢構成に配慮していく考えであり、ご意見は今後の公民連携の取組の参考にさせていただきます。
74	「ニーズ」という表現を多く見かけるが、その公園のある地域あるいは区によって利用する年代が違えば、利用するニーズも違ってくると思う。基本方針の中でニーズとはどう捉えるのか。	参考	それぞれの公園の利活用にあたっては、周辺地域の方々の利活用に対する意向や地域の課題等をお聞きする機会を設けることなどを考えており、ご意見は今後の公民連携の取組の参考にさせていただきます。
75	超高齢社会を迎える中、公園の利用主体も子供たちと高齢者が中心になっている。一方で施設の維持管理費が不足する中では、公園愛護会等高齢者を中心とした市民参加は重要になっている。このため、ニューヨーク市の事例のようなGISデータベース化による情報共有で施設管理に市民参加しやすい環境づくりを考えてほしい。	参考	ご意見は今後の公民連携の取組の参考にさせていただきます。
76	CSR活動から公園愛護会のつきあいが深いのが、助成金が少なすぎて思うような活動ができていないと聞いている。できる限り増額を希望する。	参考	ご意見は今後の公民連携の取組の参考にさせていただきます。

【ご意見の分類】
 反映＝基本方針に反映したご意見
 賛同＝基本方針(素案)に賛同のご意見
 (同趣旨又は評価をいただいたものを含む)
 参考＝今後の公民連携の取組の参考にするご意見
 その他＝その他のご意見

・個別の公園の活用等

	ご意見	分類	本市の考え方
77	横浜公園はベイスターズの試合やイベントがない日の人通りや活気がないのが気になる。小さめの公園は静かな日があつていいと思うが、横浜を象徴する公園ではできる限り多くイベントや魅力的な施設が常設されているようにしてほしいと思う。	参考	ご意見は今後の公民連携の取組の参考にさせていただきます。
78	伊勢佐木長者町の大通り公園、特に平日、もう少し盛り上げてほしい。バルセロナのランブラス通りみたいに常設パラソル付きカフェスペースや飲食スペースが出店していて、大道芸パフォーマンスや路上ライブなど常時賑わっている感じがよい。	参考	ご意見は今後の公民連携の取組の参考にさせていただきます。
79	市役所が移転するようだが、大通り公園がもっとさびれないか心配。	参考	ご意見は今後の公民連携の取組の参考にさせていただきます。
80	来年、市役所が移転してしまうと関内の人通りが激減するのでは？そのあたりの対策は考えているのか。例えば、ベイスターズと連携して人を呼び込むイベントを横浜公園でもっとやってもらうとか。あのコンテンツを使わないともったいない。	参考	ご意見は今後の公民連携の取組の参考にさせていただきます。
81	横浜スタジアムに野球を見に行くとき、開場時間まで子どもを遊ばせておける場所がほしい。いまは腰を下ろせるところがないので、そういうところを整備してほしい。	参考	ご意見は今後の公民連携の取組の参考にさせていただきます。
82	ベイスターズの試合を色々な公園で見られるようにしてほしい。	参考	ご意見は今後の公民連携の取組の参考にさせていただきます。
83	飲食を運営しているが、野球の試合の有無で店の売上が違うので、かなりきびしい。	参考	ご意見は今後の公民連携の取組の参考にさせていただきます。
84	いつもありがとう。ほとんど毎日公園を散歩している。スタジアムの周りに少し座ったり、ご飯を食べられるような場所があればうれしい。	参考	ご意見は今後の公民連携の取組の参考にさせていただきます。
85	ベイスターズの試合が全然取れなくなっているので、スタジアムの場外でたまにやっているパブリックビューイングを増やしてほしい。	参考	ご意見は今後の公民連携の取組の参考にさせていただきます。
86	せっかく横浜スタジアムがあるのに、周辺広場や公園に野球やベイスターズ色がなすぎる。海外だとボールパークというくらいだから、周辺公園も含めてという考え方が浸透している。公園一体型の球場という特性を生かしてほしい。	参考	ご意見は今後の公民連携の取組の参考にさせていただきます。

【ご意見の分類】
 反映＝基本方針に反映したご意見
 賛同＝基本方針(素案)に賛同のご意見
 (同趣旨又は評価をいただいたものを含む)
 参考＝今後の公民連携の取組の参考にするご意見
 その他＝その他のご意見

	ご意見	分類	本市の考え方
87	かつて横浜公園にあった野外音楽堂を復活させてほしい。今必要なのは、通り抜ける人が思わず立ち止まるような空間だと思う。	参考	ご意見は今後の公民連携の取組の参考にさせていただきます。
88	横浜公園内の日本庭園の池が単なる水たまりになっている。もっとモダンな感じに整備して意見に生き物を放って、例えばウッドデッキ付きカフェテラスを併設して池を見ながらのんびり過ごせるような場所にしてほしい。	参考	ご意見は今後の公民連携の取組の参考にさせていただきます。
89	横浜公園はアメリカの球場とかみたいにスタジアムの中でだけでなく、公園など周りも野球とかスポーツの聖地みたいな感じにすべきかと思う。	参考	ご意見は今後の公民連携の取組の参考にさせていただきます。

4 その他のご意見 (13件)

	ご意見	分類	本市の考え方
90	公園愛護会の活動について土木事務所に協力を頂いているところだが、予算の関係から、広範囲の草刈、竹林間伐、樹木の劣化処理等は、安全・安心が得られる公園には至らず、懸念がある。	その他	今後の公園管理の参考とさせていただきます。
91	人口減少を引き起こしている今、財政状況が厳しいので公園は増やさなくていいのではないかと。	その他	本市では、小学校区単位で身近な公園の配置数の目標(街区公園2か所、近隣公園1か所)を定めていますが、その充足率は約4割であり、地域の状況に応じ整備を進めていく考えです。
92	横浜市中期4か年計画2018～2021の政策9「花・緑・農・水が暮らしとつながるガーデンシティ横浜の推進」を見てみると、ガーデンネックレス横浜の推進、魅力ある公園の新設・再整備・公民連携の推進、大規模な土地利用転換の機会を活用した公園の整備といった推進計画があるが、どれも想定事業量に対して計画上の見込み額が高すぎるのではないかと。もう少し抑えることができるのでは。	その他	計画上の見込み額は現時点で見込まれる4か年の概算額の試算であり、各年度の財政状況等を踏まえ、毎年度の予算編成において、事業費を決定していきます。
93	公園を増やすことが人口を増やすことに直結するかは疑問ではあるが、施設の老朽化は事故の危険などが生ずるので早急に進めてほしい。	その他	施設の老朽化への対応として、公園の安全に関わる維持・管理を今後とも進めていきます。

【ご意見の分類】

反映＝基本方針に反映したご意見

賛同＝基本方針(素案)に賛同のご意見

(同趣旨又は評価をいただいたものを含む)

参考＝今後の公民連携の取組の参考にするご意見

その他＝その他のご意見

	ご意見	分類	本市の考え方
94	アンケート結果より、散歩や自然鑑賞のために公園を利用する方々が多いことを踏まえると、植生・景観・衛生状態の維持および向上がどの公園においても非常に重要であろうと考える。 そして、それらを実現するための具体策としては、珍しい植物を植えること、雑草をこまめに処理すること、壊れかけていて危険な足場はないかどうか確認することなどを考えた。特に、珍しい花などを植えることにより、景観の向上だけでなく、他市・他県から人が来訪するまでになれば、地域振興にもつながり、いわば一石二鳥といえるのではないだろうか。	その他	今後の公園活用の参考とさせていただきます。
95	横浜にはスポーツがたくさんあるので、そうしたスポーツが楽しめる公園を多く整備してほしい。	その他	今後の公園整備の参考とさせていただきます。
96	老朽化に伴う再整備はどのようなことが行われているのか。また、老朽化とはどのような基準なのか。	その他	一般に老朽化とは、施設に不具合が出ている状態を指し、不具合の状況に応じて修繕等の対応を行っていますが、設置から30年以上が経過した公園で施設全体に一定の不具合がみられるような場合は、再整備として全面的な施設更新や機能転換を行っています。
97	横浜公園の遊具周りの芝の整備をしてほしい。網目がむき出しで子どもが何度か転んでいた。理想は天然芝だがせめて人工芝にするだけでも雰囲気さがらっと変わるのでは。	その他	今後の公園整備の参考とさせていただきます。
98	横浜公園の水琴窟のある庭園について、昼間でも樹木がうっそうとしていて怖くて近づけない。やぶ蚊に刺されることも多い。もっと光を入れて憩いの場にしてほしい。	その他	今後の公園整備の参考とさせていただきます。
99	外郭団体に対する市の考え方を示してほしい。	その他	外郭団体は、公共的・公益的な事業やサービスの提供を効率的・弾力的に行うために設立されたものであり、公的サービスを安定的に提供する上で重要な役割を担っていると認識しています。
100	リニューアルする時の設計に地元意見や提案を取り入れた設計が望まれる。	その他	公園の再整備にあたっては、地域の意見をお聞きする機会を設けるなどニーズの把握に努めています。
101	公園の一部空間に安らぎの庭園的要素を取り入れた空間を作ってほしい。	その他	今後の参考とさせていただきます。
102	情報公開をもっと行ってほしい。	その他	今後の参考とさせていただきます。